

第 57 卷 第 9 号

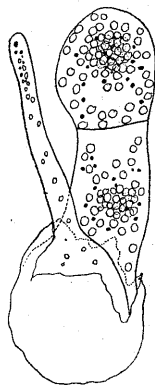
(通卷第 655 号)

Vol. 57 No. 9

植物研究雜誌

THE JOURNAL OF JAPANESE BOTANY

昭和 57 年 9 月 September 1982



津村研究所

Tsumura Laboratory

TOKYO

昭和五十七年九月十五日印刷
昭和五十七年九月二十日發行
（每月二十日發行）
植物認可

目 次

服部新佐：アジア産 <i>Frullania dilatata</i> 群の研究	257
前川文夫：中国娥眉山のカンアオイ属の新種	261
大橋広好：マメ科 <i>Tadehagi rodgeri</i> の分類学上の位置	264
吉崎 誠：邦産ウミゾウメン目の形態分類学的研究 (5) ケコナハダの体構造と生殖器官	270
加藤季夫：日本産ミドリムシ属の分類学的研究 (2)	278
雑 録	
吉田考造：日本新産の <i>Cornicularia aculeata</i> について	268—津山 尚：
南硫黄島の植物リストへの追加	287
新 刊	260, 263, 269, 277

Contents

Sinske HATTORI: Asian taxa of the <i>Frullania dilatata</i> complex	257
Fumio MAEKAWA: A new <i>Heterotropa</i> from Mt. Omei, China	261
Hiroyoshi OHASHI: The taxonomic position of <i>Tadehagi rodgeri</i> (Leguminosae—Desmodieae)	264
Makoto YOSHIKAWA: Morphology and taxonomy of the Japanese representative of Nemaliales (5) Thallus structure and reproductive organs of <i>Ganonema farinosa</i>	270
Sueo KATO: Taxonomic studies on the genus <i>Euglena</i> in Japan (2)	278
Miscellaneous	
Kozo YOSHIDA: On the occurrence of <i>Cornicularia aculeata</i> in Japan	268—Takasi TUYAMA: An addition to the flora of Minami-iwoto
or Isl. San Augustino	287
Book review	260, 263, 269, 277

〔表紙カットの説明〕 本紙7月号参照。

〔Explanation of the cut on the cover〕 See No. 7 of this volume.

投稿規程

1. 論文の投稿者は原則として本誌1年以上の購読者であること。
2. 文章は簡潔に書くこと。
3. 論文の脚注に著者の勤務先（勤務されていない場合は住所）とその欧文訳を付記すること。また、継続論文は脚注に前報掲載の誌名、巻数、頁、年号を入れること。
4. 本論文と雑録の著者名にはローマ字綴りを、題名は欧和両文で付けること。
5. 和文原稿は平がな交じり、横書のこと。植物和名には片かなを用い、なるべく400字詰の原稿用紙を用いること。欧文原稿は“一行あき”にタイプすること。
6. 和文の本論文には欧文の、欧文のそれには和文の簡単な摘要をつけること。
7. 原図には必ず倍率を表示し、図中の記号、数字には活字を貼り込むこと。原図の説明文は2部を作製し、1部はたやすく剝がすことができるように貼っておくこと。図は刷上りで頁幅か又は図の側方に10字以上のあきが必要である。
8. フォト紙使用のプレートについては実費を著者で負担のこと。
9. 登載する順序や体裁は編集部にお任せのこと。活字の指定は編集部ですが、特に希望される個所があれば鉛筆で記入のこと。
10. 投稿者は必要とする別刷数（50の倍数）を原稿に明記すること。本論文に限りそのうち50部は無料、それ以上は著者負担のこと。
 - a. 希望される別刷の部数は論文原稿に明記のもの以外は引き受けない。
 - b. 雑録の別刷は1頁以上のもので実費を著者が負担する場合に限って作成する。
 - c. 著者の負担する別刷の代金は印刷所から直接に請求するので印刷所へ御送金のこと。御送金の後に別刷を郵送する。
11. 送稿の際には住所と郵便番号とを明記すること。
12. 送稿や編集に関係した通信は 〒201 東京都狛江市和泉本町1丁目9番地9号 津村研究所、岡田 稔あてのこと。

編集員

Members of Editorial Board

原 寛 (Hiroshi HARA)

編集員代表 (Editor in chief)

千原光雄 (Mitsuo CHIHARA)	井上浩 (Hiroshi INOUE)
伊藤洋 (Hiroshi ITO)	金井弘夫 (Hiroo KANAI)
木村陽二郎 (Yojiro KIMURA)	木村雄四郎 (Yushiro KIMURA)
小林義雄 (Yosio KOBAYASI)	黒川遣 (Syo KUROKAWA)
前川文夫 (Fumio MAEKAWA)	三浦宏一郎 (Koichiro MIURA)
大橋広好 (Hiroyoshi OHASHI)	岡田稔 (Minoru OKADA)
佐々木一郎 (Ichiro SASAKI)	津山尚 (Takasi TUYAMA)
山崎敬 (Takasi YAMAZAKI)	

代 金 払 込

- 1) 本誌代価普通号1部550円，増大号は別に定めます。
- 2) 1ヶ年分 6,000円 (送料別)。
- 3) 代金払込は，〒201 東京都狛江市和泉本町1丁目9番地9号 津村研究所 (振替東京 8-1680) あてにお送り下さい。

Overseas annual subscription rates: 8,500 yen including postage.
Payment in Japanese currency only.

All communications to be addressed to the Editor

Minoru Okada

Tsumura Laboratory, 1-9-9, Izumihoncho, Komae-shi, Tokyo, Japan

昭和57年9月15日印刷
昭和57年9月20日発行

編集兼発行 岡 田 稔

印刷者 富 田 潔
東京都練馬区豊玉北2の13

印刷所 学術図書印刷株式会社
東京都練馬区豊玉北2の13
電話 (991) 3754番

発行所 津 村 研 究 所
東京都狛江市和泉本町1丁目9番地9号
(振替 東京 8-1680)
電話 (489) 4158番

定 価 550 円

不 許 複 製